



みんなでつくる情報板
わかやまイベントボード

- ワークカフェ
働くことへの悩みや想い、これからの生きかたについて、同世代で話し合うイベント。
日時 8月4日(日) 10:00~12:00
場所 ふれあいの居場所ほっこりさん2階(みその商店街)
対象 35歳以下の方(学生・お子さん連れでもOK、事前申し込み必要)
参加費 500円(おやつ、飲み物付き)
主催・申込み ワークカフェ(Facebookページ https://www.facebook.com/workcafe/ 内のイベントページをご覧ください)

●わかやまスマート農業フェア
ICTやロボット技術などスマート農業関連企業等による展示と講演など。
日時 8月9日(金) 10:00~15:30
場所 和歌山ビッグ愛1階展示ホール・9階会議室A
内容 農業に関する製品プレゼンテーション、農業のスマート化に関する講演など
参加費 無料(参加申込必要)
主催・申込み 和歌山県農林水産総務課研究推進室(073-441-2997)
備考 同課ウェブサイトで開催・講演の内容、参加申込票が公開されています。

●「空き家なんでも相談会」お盆開催
全県で一斉に開催されます。
日時 8月13日(火) 13:30~16:00
場所 和歌山北コミュニティセンターと海草を除く各振興局庁舎で同時開催
参加費 無料(参加申込必要)
主催・問い合わせ・申込み 和歌山県建築住宅課(073-441-3184、FAX 073-428-2038)
備考 申込用紙は同課ウェブサイトから入手できます。

●同定会 名前のわからない標本の名前調べます
採集した昆虫・植物・貝類・菌類・化石・鉱物などの標本で名前のわからないものを専門家と共に名前を調べます。
日時 8月9日(金) 9:30~17:00
場所 和歌山県立自然博物館
参加費 無料(18歳~64歳の方は別途入館料が必要)
主催・申込み 和歌山県立自然博物館(073-483-1777)
備考 当日会場にて受付。

このほかの情報もたくさん掲載!
「わかやまイベントボード」
URL http://eventboard.shiminkuj.jp/

和歌山県の人口、全市町村で減少へ~住民基本台帳より

総務省はこのほど、住民基本台帳に基づく今年1月1日現在の人口と、昨年の人口動態を発表しました。和歌山県ではこれまで一部の自治体では人口の増加が続いていましたが、昨年はついに全市町村で人口が減少に転じ、人口減少が県内全域に広がり始めていることがうかがえる結果となりました。

Table with 5 columns: 転入者数(国内), 転入者数(国外), 出生者数, その他の増加. Rows include 全国, 和歌山県, 和歌山市, 海南市, 紀の川市, 岩出市, 紀美野町.

Table with 5 columns: 転出者数(国内), 転出者数(国外), 死亡者数, その他の減少. Rows include 全国, 和歌山県, 和歌山市, 海南市, 紀の川市, 岩出市, 紀美野町.

Table with 7 columns: 総増減数, 増減率, 自然増減数, 自然増減率, 社会増減数, 社会増減率. Rows include 全国, 和歌山県, 和歌山市, 海南市, 紀の川市, 岩出市, 紀美野町.

住民基本台帳と国勢調査の違い
今回発表されたのは、各自治体がまとめている「住民基本台帳」に基づくデータです。住民票の基礎となるもので、各種行政サービスの基礎データにもなります。住民の転入も即時反映されます。5年に1回の国勢調査は、普段暮らしている場所で調査を行います。例えば下宿している方、病院や介護施設等に入所中の方など、住民票を移動せずに他の自治体で暮らしている方も少なくありません。住民基本台帳上での人口と、国勢調査によって算出される人口とは若干の差異が出るのが一般的です。今回の発表は住民基本台帳上での人口動態ですので、他の人口統計とは数値が異なる点があるのに注意が必要です。

ついに県内全市町村で人口減少
一昨年は県内3つの市町で人口が増加していましたが、7月に発表された昨年の人口動態によると、和歌山県内の人口は県内30すべての市町村で人口が減少に転じました。県全体としては前年に比べて1万人あまり、率にして1・07%の減少となつています。全国での人口減少は26・3万人あまりと減少幅は0・21%となつていますが、和歌山県は全国約5倍の割合で人口が減少していることとなります。人口の増減には、生まれた人と亡くなった人の差を見る「自然増減」と、転入したひと転出した人の差を見る「社会増減」の2種類がありますが、本紙関連エリアでは岩出市以外では「自然減」の割合が前年比0・5%以上のマイナスを記録。少子化が継続していることがうかがえます。また「社会減」でみると紀の川市と紀美野町が県平均を上回るペースで進んでいることがわかり、人口流出がなかなか止まつていないようです。

外国からの人材は和歌山市で大幅に増加
住民基本台帳の人口動態では国内外との転入・転出の状況も公表されています。和歌山県も国外からの転入が、国外への転出を2・6人上回つており、外国からの人口流入が増加していることがわかります。なかでも和歌山市は189人の増加となつています。このなかには外国人に移住したり、外国から日本に戻つたりする日本人の数字も含まれるとみられることからすべてが外国人の動態を表しているわけではなく、外国人の動態を直接比較はできませんが、人口ビジョンの多くは2020年に最初の人口目標を設定しているケースが多くなつていますので、住まいの自治体の人口ビジョンに示された2020年人口と、毎月自治体が発表する住民基本台帳人口の動向を参考にすると、人口ビジョン通りに進んでいるのかどうかの傾向がわかりそうです。ぜひ一度チェックしてみてください。(志場久起)

JICA・NGO 提案型研修プログラム-SDGs 研修地方開催 (和歌山)
特別研修 SDGs の達成に向けて「わたし」が「ここ」でできること

SDGs(持続可能な開発のための目標)ってご存知ですか?最近新聞や雑誌などでも広く取り上げられていますし、和歌山県内のNPOや企業、行政の間でもこの考え方が広がり始めています。SDGsとは国連が2016年から2030年までの間に全世界で達成することを目指して、17分野・169項目設定した目標のこと。地球上で暮らすあらゆる人々がその担い手です。この研修では、SDGsについて改めて概略をつかむとともに、和歌山からできることを、NGO/NPO、行政、企業、労働組合、生協、教育機関など多様なセクターとともに学び、実践に移すための研修です。まず、ここからスタート!

- 日程 8月30日(金) 10:00~17:10 (18:00~20:00:参加者交流会)
場所 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 9階会議室A (和歌山市手平2-1-2)
内容 10:00~ 開会・趣旨説明等
10:30~ 講義「SDGs概論」(講師:大阪大谷大学教授・岡島克樹さん)
12:00~ 昼食休憩
13:00~ SDGsマッピングワークショップ
自社の取り組みがSDGsのどの目標に合致しているのか、などを学びます
15:50~ 事例報告「和歌山におけるSDGsゴール17:パートナーシップの事例について」
16:50~ 閉会
18:00~ 参加者交流会(軽食をご用意します。会費1人1,000円)
参加対象 ①社会課題解決に取り組む、また、異なるセクターと連携して事業を遂行しようと考えているNPO/NGO、任意団体の代表、職員、ボランティアなど。②NPOなどの協働を検討している企業、労働組合、生協等の担当者・行政関係者など
※研修の構成の都合上、1団体から2~4名の参加を推奨します。1名での参加を希望される場合は、参加申込み時にその旨ご相談ください。
参加費 無料



定員 15~18団体、40名程度(申込多数の場合は調整させていただきます)
備考 昼食は各自ご用意ください。筆記用具をご持参ください。
■お申込み方法
①参加される方全員のお名前、②ご所属、③代表者の連絡先、④参加者交流会への参加の有無、を以下までお知らせください。
認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター(担当:志場)
TEL 073-435-5424 (和歌山県 NPO サポートセンター内、火曜~土曜の10時~20時)
FAX 073-435-5425 E-mail info@wnc.jp
※いただいた個人情報当日の事業運営、事前のご連絡等のみ用い、それ以外の用途には使用しません。
主催 独立行政法人国際協力機構(JICA)
企画運営 特定非営利活動法人関西 NGO 協議会
運営協力 認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター・近畿労働金庫地域共生推進室